

2025年1月30日

各位

株式会社北洋銀行

岩倉海陸運輸株式会社様が SDGs(エコ)私募債(保証協会保証付私募債)を発行

岩倉海陸運輸株式会社様(本社:苫小牧市、社長:三上 慈誉氏、資本金:8千万円)は、2025年1月31日に第3回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「SDGs(エコ)私募債」3千万円を発行します。年限は5年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1968年に設立された「イワクラグループ」の運送業者です。苫小牧に拠点を置き、本社敷地内に7棟の倉庫を保有する総合物流会社として、一般企業向け貨物輸送のほか、お取引先企業さまと連携し、荷物の保管・管理、発送などを請け負っています。

2007年には「グリーン経営認証」を取得、2008年には「安全性優良事業所」の認定を取得したほか、2023年には事業経営の根幹となる「輸送の安全に関する基本方針」と、物流企業として地球環境問題の解決に向けた「環境負荷低減のための基本方針」を掲げ、持続的な企業を目指し、日々事業を行っています。

「SDGs(エコ)私募債」の発行は、環境に配慮した取組みを自主的・積極的に行っており、かつ国もしくは地方公共団体等の認定、登録を受けた企業に限定されます。また、企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)を満たしていることが必要であり、発行企業は“環境保全に貢献している優良企業”として社会的評価がなされます。

「SDGs(エコ)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、「SDGs(エコ)私募債(保証協会保証型)」は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。